

道産米50キロ 北洋銀贈る

室蘭・わかすぎ学園に
北洋銀行室蘭中央支店
(赤保内伸幸支店長)は、



社会福祉法人「室蘭言泉学園」が運営する母恋南町の児童養護施設「わかすぎ学園」に道産米50キロを贈った。

同銀行は、寄贈を通して子どもたちの成長と道産農畜産物の消費拡大につなげようと2021年から取り組んでいる。

赤保内支店長が同学園を訪れ、5キロ入りな

なつぼし10袋を同学園の磯山恵美子課長に託した。磯山課長は「物価高騰の中、お米をいたたけてとてもありがたい。子どもたちがたくさん食べてもらいたい」と感謝を伝え、施設の子どものメッセージが書かれた寄せ書きを贈った。

赤保内支店長は「子どもたちが道産米で健やかに成長してほしい」と話した。同行は、年内に同学園に道産米粉を使ったパウムクーヘン10箱を贈る予定だ。(石原采音)

米袋を手渡す赤保内支店長(右)と磯山課長